

通木もれ日

Komorebi Tsushin

第14号

平成15年10月
つきだて花工房発
季刊誌

〒960-0903 福島県伊達郡月舘町大字下手波字寺窪7
TEL024(573)3888 FAX024(573)3887

E-mail: hanakobo@safins.ne.jp

休館日/毎月第1、第3火曜日(休館日の前日は17時まで営業)

つきだて花工房ホームページ <http://odehime.or.jp/hanakobo>

つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと
やさしさを持ち続ける皆様の公共施設をめざします。

秋 花のアルバム

アルバムの
14ページ

ヒガンバナ

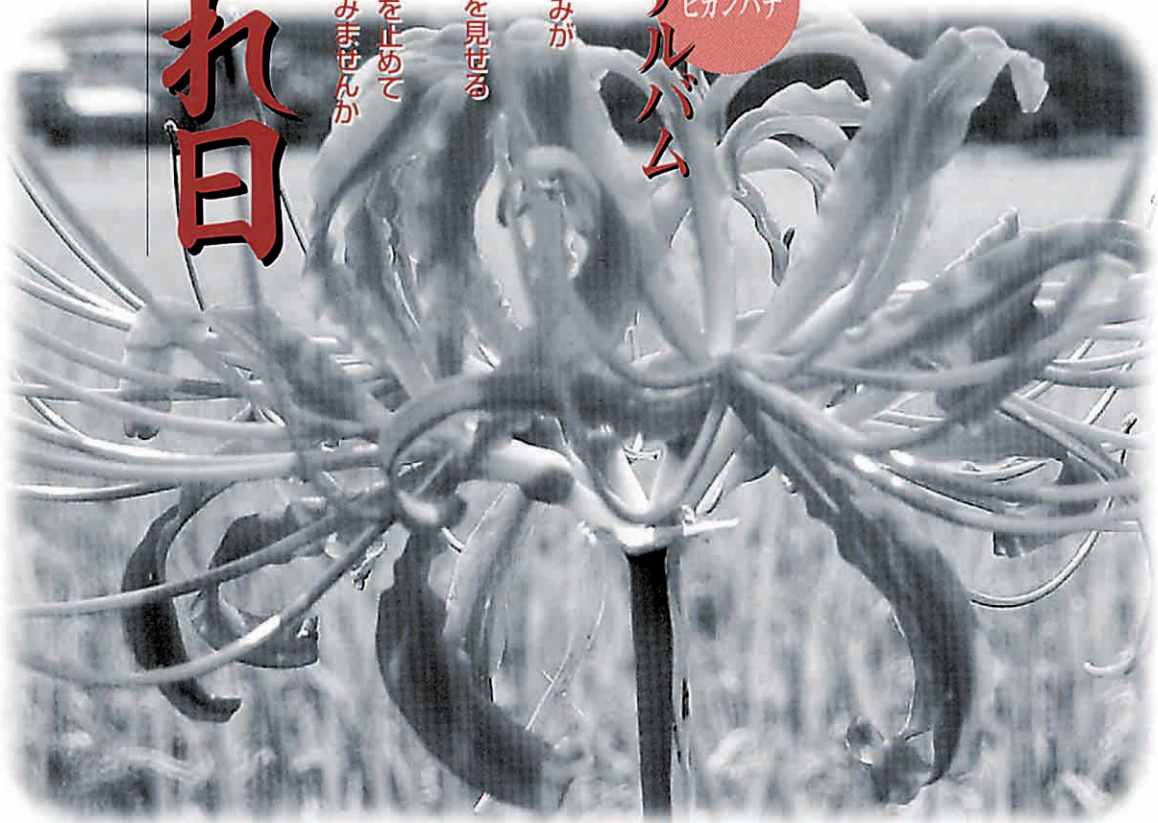
阿武隈の山並みが
もとも

美しい色合いを見せる

錦色の季節

少しだけ時間を止めて

遠くを眺めてみませんか



撮影 平成15年9月9日

ヒガンバナにはアルカロイド系の有毒成分がありますが、水に
晒せば毒素は消えるため、食用されたり、櫛にも使用されます。



実り待つ稲と
ヒガンバナのコントラストがきれい

名前に隠された先代の知恵

ヒガンバナはヒガンバナ科の多年草。葉はつもなく、長い茎の先に真赤な花を重たげに咲かせます。秋の彼岸の頃に咲くことからの命名はよく知られていますが、別名の曼珠沙華は「法華経」に出てくる「摩訶曼珠沙華」から名づけられ、天から降りた赤い花の意で「天上の華」ともよばれるそうです。

今年の夏は雨降りばかりで暑い日がほとんどありませんでした。9月に入って久しぶりに太陽が毎日顔を出すと、その日を待って生まれてきたミンミン蟬がいつもより力強く鳴いており、傍らからは秋の虫の音が聞こえていました。そんなおかしな気候のせい、夏の余韻を残しながら秋に移ろい、少しずつ秋が深まってゆく独特な季節感を味わうことができなかつた気がします。

秋晴れのある日、目に飛び込んできたのは畦道に咲いた赤いヒガンバナ。青く澄んだ高い空にその花はよく似合い、本当に秋が来たという気分になりました。

雑 木林の贈り物



どなたかが拾ってきた団栗と山栗がフロントに置かれていました。布にのせて飾っておくと「かわいいわね」と子供の

昔、ヒガンバナは飢饉時の大事な食料でした。この花には不吉な印象を与えるものや毒を強調する名前も多くありますが、それは食料難に備えてみだりに採られないための先代の知恵でもあったのです。

「この花はいつからここに根付いたのだろう」：静かな田舎の畦道に咲いたヒガンバナ。いつまでも消えることなく日本の秋に咲きつづけて欲しいものです。

頭を撫でるように団栗に触れていきます。小さな実帽子をかぶったような姿はどこか微笑ましく、心がホッとするのでしょう。

クヌギ、ナラ、シイ、カシなどの丸い実を総称して団栗といえます。秋の雑木林を散歩していると「ポトツ、ポトツ」と実の落ちる音、団栗が「ここだよ」と信号を送っている気がして楽しいです。

静かな静かな 里の秋

お背戸に木の実の落ちる夜は

ああ母さんとただ二人

栗の実煮えます いろいろばた

『里の秋』斎藤信夫作詞

秋こそ

そこにはいつもやさしい
出会いが待っています。

小さな田舎旅

涼しかった夏にも、
こころ温まる出会いがありました。
季節は秋へとめぐります。
初秋、仲秋、晩秋…
日、いち日と変化する里の風景に
言葉はいりません。
ただ眺めているだけで
自然は何かを語りかけてきてくれるでしょう。
出かけませんか！
小さな田舎旅、身近な田舎旅



歴史にも触れなくなる秋
岳林寺十六羅漢像
16体の羅漢像は16世紀のもので
町の重要文化財に指定されています。

秋

雑木林のマジックが
始まる季節



横須賀市からお越しの庄司様は月舘町
にお引越しをされたお友達を訪ねた折に、
皆さままでつぎだて花工房にお泊まりくださ
いました。
久しぶりに再会した皆さまは終始笑顔
で、「お料理もおいしかったわよ。子もち鮎
の焼き合わせも手が掛かっているし、生湯葉
の蒸し物も気に入ったわ」と満足そうに話
してくれました。
翌日は透き通るような青空が広がる、さ
わやかな朝となりました。秋風にコスモスが
揺られて、これぞ秋定番の情景ですがこの空
の青さは空気の澄んだ田舎の宝もの。
皆さんの笑顔がとてもステキだったので
初秋の雑木林をバックに記念撮影をお願い
しました。雑木林のマジックはこれからが本
番です。



由良 水戸市からお越しの鈴木様ご家族。
(右端) 斉藤所長(左端) 里山案内人の菅野昭さん

うれしい 再会

昨年夏泊された
鈴木さんご家族から今
年もご予約をいただき
ており、かわいい子供た
ちと野菜を採ったり、竹
とんぼをしたりした所長はその再
会をとても楽しみにしていました。
当日「久しぶり！」と声を掛けた所
長に子供たちの反応は「？？」
「忘れられちゃったかなあ」と言っ
ていた所長がちょっとさびしそうだっ
たので、次回は覚えておいてもらえ
るようにいっしょに写真を撮りました。
お送りいたします。

花工房のうちあけばなし

ふたつのケーキの心温まるお話

写真の愛らしい花嫁、めぐみさんは、
昨年アメリカ人のエドワードさんと
めでたく結婚、アメリカで挙式を済ませ
ましたが今回は川俣町に住む祖父母
にエドワードさんを紹介する為に帰
国され、つぎだて花工房でホームパ
ティーを行いました。

当日はあいにくの雨となりお庭に
出て歓談というわけにはいきません
でしたが、「雨降つて地固まる」とい
う



蝶ネクタイが、祖母には光輝
くティアラがプレゼントされま
した。照れながらそれを身に
付けたお二人の姿が微笑ま
しく、パーティー会場は家族の
温かいおもいやりで包まれな
がら、和やかな時間が過ぎて
ゆきました。

あの日の麦わら帽子

「今日は久しぶりに暗れて良か
ったですね」と声をおかけすると、
車イスのおはあちゃんもニコリ笑
つてくれました。そして、スタッフの
三浦さんがかぶっていた麦わら帽
子を指差しました。三浦さんはや
さしくおはあちゃんに帽子をかぶ
せてあげました。そんなやりとり
がなぜか心にジーンとききました。

3名の若いスタッフの方々は礼儀
正しく、小さな心配りが行き届い
ており偉いなあと思いました。

「どこに出かけるかを自分たち
で決めたいですよ。おじいちゃんが
以前花工房さんに来たことがあっ
て、ここがいいよって…、ホントに良
かったです。またおじやまします。」
玄関先で記念写真。ピースポー
ズのおじいちゃんに感謝をしなが
らシッターをおろした一枚です。



老人保健施設「虹のまち」の皆さんがお散歩を
兼ねてつぎだて花工房でお食事をされました。

●おすすめ平日で休憩プラン

陽だまりコース…個室休憩と入浴と松花堂弁当がセットになってお一人様1,800円(11時から15時まで、3名様より)

ゆったりコース…大広間休憩と入浴がセットになってお一人様500円(10時から15時まで)

※ゆったりコースは大広間が貸切の場合ご利用できないことがあります。あらかじめお電話でご確認ください。

プレゼントつきクイズ
この野菜は何でしょう。



- ①小松菜
- ②大根
- ③白菜

正解者のうち1名さまにつきだて花工房のハーブのお風呂入浴回数券(11枚綴り)をプレゼントします。

もりもり農園プレゼント
「冬野菜セット」を5名さまに

今年は年末にお届けいたします。当選された方は簡単なアンケートにご協力下さい。

官製はがきに住所、氏名、年齢を記入、応募券を貼ってつきだて花工房までお送り下さい。11月30日の消印まで有効です。



秋のひとしな
秋山料理長の旬を楽しむ

秋鯖と木の子の南蛮漬け



鯖や鯖、秋刀魚など青背の魚に脂がのりひととき味わいを増すのがこの秋です。どれも値段が手ごろで家庭でも楽しめるのがうれしいですね。今回はその中から鯖をつかった二品をご紹介します。

- 材料
- 鯖小口切……………(20g)9切
 - 人参……………う分の1本
 - 焼湿地……………150g
 - 玉葱……………1個
 - 焼椎茸……………9ヶ
 - 片栗粉……………少々
 - 【南蛮酢】
 - 水……………270cc
 - 赤唐辛子……………1〜2本(輪切り)
 - 酢……………150cc
 - 出し昆布……………少々(10g位)
 - 薄口醤油……………90cc
 - 砂糖……………40g
 - 味醂……………90cc
- 作り方
- 1 鯖は軽く塩をふり20〜30分おいてから片栗粉をまぶして揚げる。
 - 2 椎茸は4〜半切り、湿地は石突きを切り落として焼く(素揚げにしても良い)
 - 3 人参は千切り、玉葱はスライスして塩水に10分つけ水分を切っておく。
 - 4 揚げた鯖をタッパーに並べ②、③の材料をその上に敷く
 - 5 分量の南蛮酢を火にかけて、沸騰手前で火を止める。昆布を取り出し、熱いうちに④にかけ、冷めたら出来上がり!
- ※一晩おくと味がなじみさらにおいしさが増すでしょう。

アキラのもりもり日記
8月17日(日) 天気:雨

朝から小雨が降り実施するには難しい天気だった。しかし、いつもボランティアで参加してくれている留美ちゃんがお友達の誘って来てくれた。昨夜宿泊してくれた佐々木さんグループも、ピザ作りを楽しみにされている。心を決めた、よし、決行しよう! プールシートで仮設の屋根を作った。

まずは収穫体験、この日の為に収穫しないでおいたトマト、ナス、ピーマン、ししとうなどを収穫。子供たちが大喜びだ。やっぱり中止しないでよかったと思う。収穫した



雨模様で途方にくれていた宇都宮からお越しの坂本様ご家族が工作、収穫体験に参加されました。収穫したナスはその日の夜の食卓にのぼり、奥様は「こはながすすむわ」と、うれしそうでした。

青空キッチン
参加者/大人11名・小学生5名
幼児3名

野菜を使ってピザを焼く。今日はスコーン作りにも初挑戦。窓の調子がいい。雨空キッチンになってしまったがみんなの顔は暗々していた。工作体験の動物ペンダントづくりも大好評でピザを忘れて真剣に取り組む人もいた。いつのまにか初対面の子供同士が竹馬や弓矢で遊んでいる。このような姿が自然でいいなあと思う。



茨城県と山形県からお出かけになり、花工房で合流された佐々木さんグループが、お泊まりの翌日、青空キッチンに参加され石窯ピザづくりに挑戦。「皆さん親切で楽しかったです…また来ます」の一言に胸をなでおりました。

雨ばかりの夏休みで子供たちは本当にかわいそう。今日もやっぱり雨だったけど、子供たちの心に「もりもり」の思い出が楽しく刻まれたことを祈りたい。みんな、また遊びに来てね!(アキラ)

ハーバルライフで潤いを!
YUKIKO先生のハーバルレッスン
ハーブティーを楽しみましょう!
Step 1 ハーブティーは香りにブラスしてグリーンやルビー、ブルーなどさわやかな色合いが楽しめるものもあります。他のお茶類と異なりカフェインを含まないので子供からお年寄り、体調のよくない方にも幅広く飲用していただけます。それぞれの効果効能を知って、生活のなかに上手にとり入れてみてください。

- ハーブティーの効能
- 1 ポットとカップを温めておくとティーを注いだ時冷めにくくなる。
 - 2 温めたポットのお湯を捨て、人数分のハーブをポットに入れる。(2人分はティースプーン山盛り1杯)
 - 3 ポットに熱湯を勢いよく注ぐ。必ず熱湯を使うこと。
 - 4 フタをして5分間蒸らし、しっかりと抽出した後温めておいたカップに注ぐ。

風邪にもオススメ。
ハイビスカス: 発熱、咳を鎮める。
体を元気にしてくれる。
レモンバーム: 慢性気管支炎、風邪の熱、頭痛
ペパーミント: 風邪、インフルエンザ、消化促進効果、整腸作用

こちらのハーブティーは花工房の売店で販売しています!

まず第一歩としてお気に入りのハーブティーを見つけてみましょう。それぞれの味と香りを知ったら次はいくつかをブレンドしてみましょう。より豊かな香りの世界が広がります。

参加者募集

毎年、春が待ち遠しくなる
あなたの手で桜の木を植えませんか!
〈桜の木植樹祭〉
日程:平成15年11月22日(土)

つきだて花工房周辺に200本の桜の木を植栽します。
詳しくはつきだて花工房までお問い合わせ下さい。
電話:024-573-3888 担当:寺島、千葉

2003年 秋冬・つきだて花工房がお贈りする “小さな朗読会 & クリスマスコンサート”

つきだて花工房の小さなステージが、暖炉のような温かさでつつまれる、そんな2つのイベントのご案内です。

秋の夜長の小さな朗読会#2

永遠のベストセラー 浜田廣介作「泣いた赤おに」
語り 島岡 安芸和
音楽 ピアノ:たてべ ともこ チェロ:古後 公隆
日時 平成15年11月3日(月)文化の日 7:00PM
場所 つきだて花工房ロビー
料金 お一人様1,000円 定員 100名様
※チケットは10/3からつきだて花工房で発売。



島岡 安芸和

●プロフィール
劇団青年座研究所6期生。卒業後、劇団夢の遊眠社を経て森本レオに師事。以後、俳優業と平行してTV、ラジオのナレーションに数多く出演、活躍中。2002年より語りのライブ活動に入る。代表作に「世界がもし100人の村だったら」、倉本聡作「ニングルの森」などがある。現在、文化放送「サウンドマチネー」のパーソナリティー。

今日は朗読を担当する島岡安芸和です。昨年に続いてまた月館町に伺うことができとてもうれしく思っています。今回朗読する「泣いた赤おに」は、ひろすけ童話の代表傑作と言われてる作品です。題名を聞くと懐かしと思われる方も多いのではないのでしょうか。

切なく胸に染みる浜田廣介ならではのやさしく綴られた文章を、ピアノとチェロが奏でるオリジナル曲にのせて、心を込めてお贈りさせていただきます。是非お誘い合わせてお出かけ下さい。

《ストーリー》

鬼に生まれたばかりに人間から恐れられてきた赤おに。でも、心のやさしい素直な赤おには、人間と仲良く暮らしていきたいいつも思っていました。その思いを親友の青おにに相談すると、青おには、人間と仲良くする方法を教えてくださいました。その甲斐あって、赤おには人間に信用され、仲良く暮らしていくことができました。

しかし夢を叶えたはずの赤おには、後でもっと大事なことを悟るのでした。

静かな夜のクリスマスコンサート

サンタもほのほの 吉田慶子 ポサノバコンサート
出演 吉田 慶子(ボーカル・ギター)
田庫 秀樹(トロンボーン・ピアノ・パーカッション)
日時 平成15年12月15日(月) 7:30PM
場所 つきだて花工房ロビー
料金 2,500円(コーヒーとケーキ付)
定員 70名様
※チケットは10/15からつきだて花工房で発売。



吉田 慶子

●プロフィール
東京都出身。3歳よりクラシックピアノをはじめ。ブラジル音楽に魅せられてからはピアノをギターに持ち替え弾き語りやデュオで活動。東京でも定期的にライブを行い、年間120回以上のライブ、コンサートステージを行っている。2001年6月にファーストアルバム「愛しいひと」を発表。現在、ふくしまFM「1枚の写真から」のパーソナリティー。

木もれ日通信読者の皆さん、吉田慶子です。木もれ日インタビューに登場してから早2年、あの時のお約束だった、花工房コンサートがいよいよ実現となり、みなさんにお会いできるのを今から楽しみにしております。

シンプルで、澄んだ空気のようなポサノバのメロディーはきっとクリスマスシーズンにもピッタリ。だからポサノバがはじめての方にも是非聴いていただきたいです。

トロンボーン奏者の田庫さんは人柄そのままあたたかい音で皆さんの心を包んでくれるでしょう。サイレントな夜を吉田慶子のポサノバでお楽しみ下さい。



●食事券
大貫 岳朗様(福島市)
斎藤 利昭様(福島市)
菅野つる子様(神奈川県)

●ヘア宿泊券

伊波 寿子様(川俣町)

当選者表
つきだて花工房
オープン8周年記念
プレゼント

花
ご家族皆さんで8周年のプレゼントにご応募くださりありがとうございました。

お
山の上にこんなステキなところがある。来て私、主人共々、心身とも癒しになり、毎回来しく入浴させて頂いて頂いておます。これからもずっとよろしくね。
(川俣町、伊波孝子様)

花
お願していたいた一枚、大切にしています。今年も、小さな秋が花工房にやってきました。また皆さままでお出かけくださいませ。

花工房への道は、自分さかして花を見ました。月の鏡かある。空に。星に。小まな。秋がきてる。うららかなのです。
福島市:阿部輝一郎様



アイヌ民話にはコロボックルというフキの精が、「アニメ」ものけ姫にはコダマという森の精霊が登場しますが、こんなかわいいう木の精が遊歩道のベンチにちよんと腰掛けて本を読んでいる。と想像を膨らますともうワクワクしてきます。
さて、浜田廣介さんが山形県の高島町出身とご存知でしたか?高島ワインがお気に入り、私の私、いっそう親しみを感ずけてしまいました。近く記念館を訪ねながらまほろばの小さな秋を旅してみたいと思います。
さらに、夢だった花工房ライブは人気急上昇の吉田慶子さんに決定です。チケットの購入、くれぐれもお早め!!(佳代)

編集後記



小枝や木の皮で作ったお人形。花工房里山案内人、半沢厚子さんの作品です。

自分自身と向き合う時間を提案します。
●絵手紙教室
日程 10月27日・11月25日・12月8日すべて月曜日
[時間] 午前10時から
[受講料] 1,000円(1回)
[講師] 和田恵秀先生(切絵画家)
●ハーブ教室
スリーピビローつくり
日程 10月19日(日)
[時間] 午前10時半から
[受講料] 2,000円
[講師] 菅野つる子先生(ハーブコーディネーター)
すやすや眠れるオリジナルビロー

はなくらぶ
ムーン講座
受講者募集

ムーンセラピー
月の明かりで疲れた心を癒したい。いまずくカレンダーにチェック!!

10月10日(金) [満月の夜]
11月 9日(日) [新月の夜]
12月 9日(火)
10月25日(土)
11月24日(月)
12月23日(木)